

「魔法でも使っているの？」 と思われる支援を紐解く

～相談援助の面白さと“準備”の真髓～

明日からの実践を支える貴重なお話が60分
質疑応答30分となります
ぜひご参加ください

2026年

6月5日 金 19:00-20:30

渋谷文化総合センター大和田 2階【学習室2】 東京都渋谷区桜丘町23-21
当日は会場とZoom配信のハイブリッドで配信します

講師：鈴木祐輔氏
(東京メディエーションセンター代表)

対人援助の現場で、「あの支援者が関わると、なぜか当事者が驚くような変化を遂げる」という場面に出会ったことはありませんか。

社会福祉事業大学大学院福祉マネジメント研究科で執筆された修士論文をもとに、魔法のように見える支援の裏側に迫ります。

鈴木氏は絶大な信頼を寄せられる支援者たちの実践を研究し、その共通項が「面談以前の準備の質と量」にあることを見出しました。それは単なる技術の習得に留まらず、相談者が来やすい環境を整えることや、地域に新たな社会資源を創り出すことまで、驚くほど緻密でスケールの大きな「準備」の積み重ねでした。

高齢、障害、子どもなど、領域は違えど私たちが向き合う対人援助の本質は共通しています。日々の試行錯誤を「相談支援の面白さ」へと変える視点を共に学びませんか。

お問い合わせ

渋谷社会福祉士会 会長 加藤
qualhatemiko@gmail.com

ご興味がある方は左記メールアドレスにご連絡をいただけましたら、折り返しZoomURLを送らせていただきます。今回、申し訳ありませんが、Zoom参加者の方からの質疑応答の機会は設けておりません。